

資料ページ

当該論文を執筆するにあたり、下記の機関、団体より多大なるご協力をいただいた。

【行政機関】

- ・岐阜市観光コンベンション課、高山市観光課、美濃市観光課、郡上市観光課、下呂市観光課、白川村産業課

【団体、企業等】

- ・(株)十八楼(岐阜市)、(株)岐阜グランドホテル、美濃市観光ボランティア協会、(財)郡上八幡産業振興公社、(有) bocca(郡上市)、(有)さんぶる工房(郡上市)、高山グリーンホテル(高山市)、日下部味噌醤油醸造(株)(高山市)、トヨタ白川郷自然学校(白川村)、(社)飛騨市観光協会、(株)エルフラット(岐阜市)、(株)アウトドアサポートシステム(岐阜市)(順不同)

また、当該論文執筆にあたっては下記の学術機関より貴重なアドバイス等をいただいた。

- ・早稲田大学創造理工学研究科
- ・松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科(2009年7月29日(木)高山市開催、飛騨観光大学第2分会 当該学部講演を参考)

論文執筆における調査方法

- ・各行政機関、団体、企業等への聞き取り
- ・各団体の統計資料分析
- ・現地でのフィールドワーク

*なお、文中に個人名、個々の企業、団体等が特定できる事象等の描写にあたっては、あらかじめ各団体より了承をいただいている。

【参考文献、資料】

- ・「京都観光学」山本 徹(法律文化社 2000年3月初版発行)
- ・「生活景 身近な景観価値の発見とまちづくり」日本建築学会編纂(学芸出版社 2009年3月30日初版)
- ・「観光が地域を救う！」山田桂一郎(HRI RESORT 2009年11月号特集((株)百五経済研究所発行;第27回飛騨高山観光大学講演録より)
- ・「スイス・ツェルマットに学ぶ」山田桂一郎(週刊 TRAVEL JOURNAL jan 29 .2006 記事(株)トラベルジャーナル発行;第27回飛騨高山観光大学講演録より)
- ・レジャー白書 2009(公益財団法人)日本生産性本部(2009年7月初版発行)
- ・レジャー白書 2010(公益財団法人)日本生産性本部(2010年7月30日発行)
- ・宿泊者観光統計(2009年) 国土交通省観光庁
- ・宿泊者観光統計(2010年) 国土交通省観光庁
- ・観光レクエーション統計調査(2010年) 岐阜県観光・ブランド振興課
- ・「岐阜県人口動態調査(2009年)」(2011.2.19 発表) 岐阜県統計調査課
- ・内閣府地域活性化統合事務局 HP (<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/index>) (2011.03.01) (「地域の元気再生事業」選定結果)

- ・国土交通省観光庁 HP (<http://www.milt.go.jp/kankoch/siryou/tokei/>) (2010.03.29)
- ・岐阜市 HP (<http://www.city.gifu.lg.jp>) (2011.03.01)
- ・長良川温泉旅館協同組合 HP (<http://www.nagaragawa.or>) (2011.03.02)
- ・(株)星野リゾート HP (<http://www.hoshinoresort.com>) (2011.02.28)
- ・美濃市 HP (<http://www.mino-city.jp>) (2011.03.01)
- ・美濃市観光協会 HP (<http://www.minokanko.com/>) (2011.03.01)
- ・郡上市 HP (<http://www.city.gujo.gifu.jp>) (2011.03.01)
- ・郡上市観光協会 HP (<http://www.city.gujo.gifu.jp>) (2011.03.01)
- ・(財)郡上八幡産業振興公社 HP(<http://gujohachiman.com>) (2011.03.01)
- ・ " (町家伊之助) (<http://gujohachiman.com/machiya/interest.html>) (2011.03.01)
- ・(有)bocca HP (雀の庵) (<http://www.suzumeno-iori.com/>)(2011.03.28)
- ・岩崎模型製造(株)HP(<http://www.iwasakimokei.com/taiken/taiken.htm>)(2011.03.01)
- ・旭サンプル工房 HP(<http://nakasannpo2.dousetsu.com/CraftSample.htm>)(2011.03.01)
- ・高山市 HP (<http://www.hida.jp>) (2010.03.01)
- ・白川村 HP (<http://shirakawa-go.or/lifeinfo/info/kanko-hp-reft.htm>) (2011.03.02)
- ・トヨタ白川郷自然学校 HP (<http://www.toyota.eco-inst.jp>) (2011.03.01)
- ・下呂市 HP (<http://www.city.gero.lg.jp>) (2011.03.01)
- ・下呂市観光計画(2010)：下呂市観光商工部観光課発行(平成22年3月)
- ・日本経済新聞 2010年12月5日発行(「プラス1」の記事)
- ・環境省 HP (エコツーリズムサイトマップ) (<http://ecotourism.env.go.jp/dantai/index.php>) (2011.03.01)
- ・ユネスコ HP (世界遺産リスト) (<http://whc.unesco.org/en/list>)(2011.03.01)
- ・(社)京都観光協会 HP (<http://www.kyokanko.or.jp>) (2011.03.02)
- ・(株)コロプラ社 HP (<http://colopl.co.jp>) (2011.03.02)
- ・(社)飛騨観光協会 HP (<http://www.hida-tourism.com>) (2011.03.02)
- ・Wedge(平成22年5月号)特集「ネットがつくるリアル」(Wedge編集部)((株)ウィッジ発行)
- ・(有)京都サイクリングツアープロジェクト HP (<http://www.kctp.net/jp/rental>) (2011.03.02)
- ・るるぶムック情報板 「富山・立山・黒部・五箇山・白川郷(11~12)」(株)JTBパブリッシング 2010年発行)
- ・(株)エルフラット(長良川フレーバー)HP (<http://www.n-flavor.net>) (2011.03.02)
- ・(株)アウトドアサポートシステム HP (<http://www.ne.jp/asahi/maminet>) (2011.03.01)
- ・サントリーブルーローズ HP (<http://www.suntorybluerose.com>) (2011.03.04)
- ・ 同 (ショップリスト) (<http://www.suntorybluerose.com/shop>) (2011.03.04)
- ・岐阜県HP (岐阜の宝もの認定プロジェクト)
(http://www.pref.gofi.lg.jp/kanko-bussan/shiru/gifuno-takaramono/a_takara.html) (2011.03.08)
- ・ 同 (地域振興まち応援プラン)
(<http://www.pref.gofi.lg.jp/kurashi/chiiki-shinko/machi/oen-purandeta/02inaba/pdf>)(2011.03.08)
- ・観光統計(平成21年(H2101.01~12.31)高山市観光課)
- ・白川村観光統計
- ・「もてなしの匠心得帳」(飛騨高山東京事務所企画・編集 高山市観光課 2009年3月発行)

- ・東京大学宇宙線研究所HP (X M A S S 実験) (<http://www-sk.icrr.u-tokyo.ac.jp/xmass/index.html>) (2011.03.08)
- ・ロンリープラネットジャパンHP (<http://www.lonelyplanet.com/jp>) (2011.03.08)
- ・ツアーオブジャパン HP (第 14 回ツアーオブジャパン) HP (<http://www.toj.co.jp/toj14/online.stege>) (2011.03.08)
- ・奥美濃カレー協同組合 HP (<http://www.okuminocurry.com/html>) (2011.03.08)
- ・下呂温泉木曾屋 HP (<http://www.kisoya.com/>) (2011.03.28)

* HP は最終更新日を記入。

文中(註)について

本文中に註および番号をつけている。註は文献等からの引用等、事象の補足事項に使用しているため、下記に具体的な内容を記す。また、文中の岐阜県の人口については、岐阜県統計調査課の「人口動態調査」の平成 21 年 10 月 1 日現在の数字を用いており、岐阜県の観光客数については、岐阜県観光・ブランド振興課「平成 21 年岐阜県観光レクリエーション動態調査」の「表 9 観光地点別入込客延べ人数市町村別集計表」を用いている。

- ・註 1 ; レジャー白書 (2010 年) ((財)日本生産性本部編集) 「余暇価値観・ニーズの変化」(p111 ~ 112) を参考。
- ・註 2 ; レジャー白書 (2010 年) ((財)日本生産性本部編集) 「特別レポート」(p117 ~ 118) を参考。
- ・註 3 ; 山田桂一郎氏 第 27 回飛騨高山観光大学講演録レジュメより参考
- ・註 4 ; (株)星野リゾート HP (<http://www.hoshinoresort.com>) (2011.02.28)においてその活動を具体的に知ることができる。現在は地元と協力(資金面、人的な面とも)し、沖縄県竹富島の再開発に着手。
- ・註 5 ; (株)星野リゾート HP (<http://www.hoshinoresort.com>) (2011.02.28)によると、星野氏は、アメリカでホテル経営学を学び、経営学修士号を取得。海外の多くのホテルマンは、こうした資格取後、数カ国のホテルを渡り歩き、経営面だけでなくホスピタリティやサービスなどの提供の仕を実地で学び、キャリアを積んでいく。
- ・註 6 ; 「生活景 身近な景観価値の発見とまちづくり」日本建築学会編纂(学芸出版社 2009 年 3 月 30 日初版)を参考。「生活景」とは地域、人々の生活、文化が「風景(建築)」ににじみでたものの呼称。早稲田大学創造理工学研究科によると、90 年代ごろから(つまりバブル崩壊後)、このタームが使われだしたという。
- ・註 7 ; 「観光が地域を救う！」山田桂一郎氏 (HRI RESORT 2009 11 月号特集 ((株)百五経済研究所発行(第 27 回飛騨高山観光大学講演録より)) を参考。
- ・註 8 ; (有)京都サイクリングツアープロジェクト HP (<http://www.kctp.net/jp/rental>) (2011.03.02) を参照。様々なプログラムが用意されている。
- ・註 9 ; ・(社)京都観光協会 HP (<http://www.kyokanko.or.jp>) (2011.03.02)を参考。21 年冬は京七宝の大家「並河靖之」の屋敷及び工房の公開、21 年夏は複数の町屋を公開。
- ・註 10 ; 22 年夏は平安女子大学の敷地内にある現在も学校行事で使用されている公家屋敷を公開。
- ・註 11 ; 山田桂一郎氏 第 27 回飛騨高山観光大学講演録レジュメより参考
- ・註 12 ; 日本経済新聞 2010 年 12 月 5 日発行(「プラス 1」の記事)。有馬温泉は「そぞろ歩き」好感度第 5 位になっている。第 1 位は城崎温泉。

- ・ 註 13 ; 内閣府地域活性化統合事務局 HP (<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/index>) (2011.03.01)
 (「地域の元気再生事業」選定結果)に記載。
- ・ 註 14 ; Term(English).「ターム」とは、通常は「用語」という訳があてられることが多いが、様々な研究分野において、背後に大きな「概念」を含み、その分野で研究、考察を行う際に重要な意味を持つ単語のことを指す。一般的に使われる「キーワード」よりも重みのある言葉。
- ・ 註 15 ; 「生活景 身近な景観価値の発見とまちづくり」日本建築学会編纂(学芸出版社 2009 年 3 月 30 日初版)では「生活景」が「まちづくり」、「地域活性化」において重要であることを論じている。有馬温泉では、いわゆる「古い温泉地観光(団体囲い込み)」が不人気となり、温泉地にかげりが生じたが、その地域の人々が「まちづくり」を徹底的にやり直し、女性、個人客をメインターゲットに据えた観光をうちだした。その中心となったものが「ブラウジング」だった。
- ・ 註 16 ; 「生活景 身近な景観価値の発見とまちづくり」日本建築学会編纂(学芸出版社 2009 年 3 月 30 日初版)を参考。
 「生活景」の洗練とは、その地域の文化や生活とはかけ離れた虚飾や低俗なコマースリズムを排除し、その地域の住民あるいはコミュニティが「自らの良さ」に気づき、保存、発展に努めている状態のことであると筆者は考える。つまり、「アッパーリアルライフ」が建築、町並み等のハード面にも表面化した状態のことである。
- ・ 註 17 ; Wedge(平成 22 年 5 月号)特集「ネットがつくるリアル」(Wedge 編集部)((株)ウエッジ発行)参考。また、NHK などでも平成 22 年 2 月から 4 月にかけて、複数回取り上げられた。
- ・ 註 18 ; 旅行業者はいわゆる 4 大旅行社(JTB、KNT、日本旅行、東急観光)がすべて加入。またネットでの旅行情報提供、商品販売のリクルート社「じゃらん」なども参入している。
- ・ 註 19 ; (株)コロプラ社 HP (<http://colopl.co.jp>) (2011.03.02)参照。高山市の日下部味噌醤油醸造(株)土岐市の不動窯、大垣市の三輪酒造の 3 社。
- ・ 註 20 ; 筆者は上記 3 社のうち、土岐市の不動窯と高山市の日下部味噌醤油醸造(株)を取材したが、当該論文には日下部味噌醤油醸造(株)の取材記録を掲載している。
- ・ 註 21 ; 奥美濃カレー協同組合 HP(<http://www.okuminocurry.com/html>)(2011.03.08)参考。
- ・ 註 22 ; 岩崎模型製造(株)HP(<http://www.iwasakimokei.com/taiken/taiken.htm>)(2011.03.01)
 旭サンプル工房 HP(<http://nakasannpo2.dousetsu.com/CraftSample.htm>)(2011.03.01)
 を参考。今回、実際に取材させていただいているのは 1 社のみのため、他の 2 社は HP を参考にした。
- ・ 註 23 ; (株)アウトドアサポートシステム HP (<http://www.ne.jp/asahi/maminet>) (2011.03.01)
 参考。
- ・ 註 24 ; 美濃市 HP (<http://www.mino-city.jp>) (2011.03.01)参考。
- ・ 註 25 ; 美濃市 HP (<http://www.mino-city.jp>) (2011.03.01)
 ツアーオブジャパン HP (第 14 回ツアーオブジャパン) HP(<http://www.toj.co.jp/toj14/online.stege>)
 (2011.03.08)参考。
 「ツアーオブジャパン」は全国 7 か所をめぐる日本で唯一の自転車のロードレースであるが、美濃市での競技はその第 3 ステージとして位置づけられている。美濃での走行距離は 160 km ほど。うだつのあがる町並みから出発し、美濃和紙の里会館を回るコース。

- ・ 註 26 ; 2010 年は恵那市での開催となっている。
- ・ 註 27 ; 岐阜市は上質な一枚板の取引で全国的にも有名なところである。岐阜市日置江に問屋があり、木工芸家なども訪れる。
- ・ 註 28、29 ; 岐阜市 HP (<http://www.city.gifu.lg.jp>) (2011.03.01)参考。金華伊奈波地区では地域の若手有志が立ち上がり、独自に街あるきマップなどを作成。また、岐阜県HP (地域振興まち応援プラン) にも記載がある。
- ・ 註 30 ; 岐阜県HP (岐阜の宝もの認定プロジェクト) (http://www.pref.gofi.lg.jp/kanko-bussan/shiru/gifuno-takaramono/a_takara.html) (2011.03.08) 参照。
- ・ 註 31 ; レジャー白書 (2010 年) ((財)日本生産性本部編集)参考。
- ・ 註 32 ; 長良川温泉旅館協同組合 HP (<http://www.nagaragawa.or>) (2011.03.02)参考。宿泊者には無料でインタプリターつき町歩きツアーを開催している。
- ・ 註 33 ; 環境省 HP (エコツーリズムサイトマップ) (<http://ecotourism.env.go.jp/dantai/index.php>) (2011.03.01)に飛騨市の古川町二ノ町のサイクリングツアーが岐阜県の「グリーンツーリズム」のひとつとして記載された。
- ・ 註 34 ; 東京大学宇宙線研究所HP (XMASS 実験) (<http://www-sk.icrr.u-tokyo.ac.jp/xmass/index.html>) (2011.03.08)参考。
「ダークマター」とは現宇宙全体の質量のうち約70%をしめる物質。ビッグバンの際や、ビッグバン数億年後に銀河が出来た際にも大きく関与したと考えられている。現在宇宙素粒子学で最もホットな話題の一つ。世界中の研究者が存在を確認しようとしのぎを削っている。存在の確認については、現在日本の東京大学が1歩リードしているといわれている。「ダークマター」は質量はあるのだが軽く(素粒子としては原子核並みで「大変重い」)、かつ電氣的性質を帯びず、極めて安定しているため確認は困難を極める。この「マター」は物質でもありエネルギーでもあると考えられ、他の物質やエネルギー波がとおり抜けられない物質でも困難なく通り抜けできると考えられている。その際通り抜けた物質の性質によっては、極めてかすかな「光」をだすと考えられるため、その光を確認できれば直接存在の確認につながる。ただしそのためには他の物質、エネルギー波の影響をほぼ全排除しなければならず、世界の観測所でもトンネル跡などを利用している。スーパーカミオカンデは深い地中に築かれ、固い岩盤内にあるため他の物質、エネルギー波(特に邪魔になる宇宙線)の影響を排除できる。日本で存在が確認できれば「はやぶさ」の成功と同様、大変な話題となる。また直接確認できなくても確認に大きく寄与できる可能性が高い。その際「神岡」は注目を浴びることになる。
- ・ 註 35 ; ロンリープラネットジャパンHP (<http://www.lonelyplanet.com/jp>) (2011.03.08)参考。
「ロンリープラネット」とは、英語圏で個人旅行者の最大の支持を集める「口コミ旅行誌」。本社はオーストラリアにある。読者からの口コミをもとに情報を提供。アメリカの口コミグルメ誌「ザガットサーベイ」のようなもの。
- ・ 註 36 ; 「観光が地域を救う！」山田桂一郎氏 (HRI RESORT 2009 11 月号特集 ((株)百五経済研究所発行 (第 27 回飛騨高山観光大学講演録より)) を参考。
- ・ 註 37、38 ; 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 (2009 年 7 月 29 日 (木) 高山市開催、飛騨観光大学第 2 分会 当該学部講演を参考にした。

- ・ 註 39 ; 高山市 HP (<http://www.hida.jp>) (2010.03.01)参照。3 月には東山地区に遊歩道が完成し、案内図、看板が完成した。観光マップにも紹介されている。
- ・ 註 40 ; ユネスコ HP (世界遺産リスト) (<http://whc.unesco.org/en/list>) (2011.03.01) 参考。世界遺産登録されたケースで、いままで取り消しは 2 例発生している。直近の取り消しは、2009 年 6 月 25 日ドイツのエルベ峡谷の取り消しである。これは、ドレスデン市がエルベ川に渋滞緩和の橋を架ける計画を発表し、住民も 6 割が賛成したため、景観を損なうとして取り消しが決定した。2007 年のオマーンのアラビアンオリックス保護区の認定取り消しにつぐ 2 例目である。
- ・ 註 41 ; るるぶムック情報板 「富山・立山・黒部・五箇山・白川郷 (11 ~ 12)」 (株) JTB パブリッシング 2010 年発行) 「トヨタ白川郷自然学校」は白川村の新しい魅力として紹介されている。
- ・ 註 42 ; 下呂市観光計画(2010) : 下呂市観光商工部観光課発行 (平成 22 年 3 月) 参照。22 ページには「ブラウジング」の重要性が説かれ、34 ページからの各地区の取り組みでも「ブラウジング」については各々が計画している。
- ・ 註 43 ; 下呂温泉木曾屋 HP (<http://www.kisoya.com/>) (2011.03.28) 参照。当該旅館は庭等でバラを育て女性用の湯船に浮かべている。かなり細やかな心遣いでバラを育て、浮かべる際にも最新の注意をはらって「最高」の状態バラ風呂を楽しんでもらえるようにしているとのことである。
- ・ 註 44 ; サントリーブルーローズ HP (<http://www.suntorybluerose.com>) (2011.03.04)
同 (ショップリスト) (<http://www.suntorybluerose.com/shop>) (2011.03.04)
参考。中部圏では三越、高島屋などの百貨店で販売されている。愛知県での販売がほとんどである。

公表 : 財団法人 岐阜県産業経済振興センターホームページに掲載 (2011 年 3 月 31 日)